

# 小中一貫校だより

## 平成26年4月開校予定！

静浦地区小中一貫校の開校準備状況についてお知らせします。今年度、学校用地の取得が完了したため、平成23年度から本格的に建設に入り、平成26年4月の開校を目指して整備を進めていきます。つきましては、静浦地区及び近隣の皆様に、「静浦地区小中一貫校基本計画」のリーフレットを配布させていただきます。ぜひ、「静浦地区小中一貫校だより」とあわせて御覧ください。

## 静浦地区小中一貫校についてのQ&A

### Q1 「小中一貫教育」とはどのような教育ですか？

A 小中一貫教育とは、従来の6-3制（小学校卒業後、中学校へ進学）に対して、9年間の一貫したカリキュラムにより行う体系的な教育のことです。

小中一貫教育は、小中学校が離れた場所にある「①施設分離型」、小中学校が隣にある「②施設隣接型」、一つの校舎で9学年の児童生徒が学校生活を送る「③施設一体型」の三種類があります。静浦地区小中一貫校は、「③施設一体型」小中一貫校です。

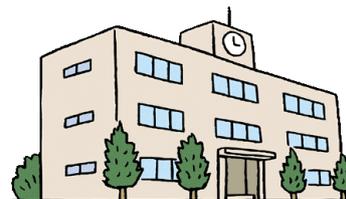
#### ① 施設分離型



#### ② 施設隣接型



③ 施設一体型（小学校・中学校という境はなく、同一校舎で9学年の子どもたちが学習・生活する。常に9学年の子どもが交流している状態であり、多くの教師がどの学年の授業も担当できる体制にある。）



### Q2 静浦地区小中一貫校の特色は何ですか？

- A
- ① 子どもの育ちの視点に立ち、9年間の教育を連続したものにします。
  - ② 「ことば」の活用を大切にし、学力やコミュニケーション能力を伸ばします。
  - ③ 学校・家庭・地域が連携して、生涯学習の中で子どもの学びを広げます。



### Q3 4-3-2制の区分とは何ですか？

A 小中一貫校にすることで中学校入学時の急激な段差を解消するため、義務教育9年間で「4年間（1～4年）－3年間（5～7年）－2年間（8・9年）」の3段階に区分します。子どもたちの着実な成長のため、それぞれの段階の目標にどの子どもも到達して次の段階へ進めるよう全教職員で指導したり、4-3-2の節目で儀式的行事を行ったりします。

また、3段階の区分の最上級学年（4・7・9年）で、下級生の世話をし、下級生から頼られる体験の場を多く設けることにより、どの子どもにも自信と意欲をはぐくんでいきます。



### Q4 段階的な教科担任制とは何ですか？

A 基本的に、多くの小学校では学級担任制（学級担任が自分の学級の授業を行う）、中学校は教科担任制（教科の免許を所有する教師が、専門教科の授業を行う）です。静浦地区小中一貫校では、教科の専門性が求められる教科については、6年生以下でも教科担任が授業を行い、学年が上がるにつれてこれを段階的に増やしていきます。

### Q5 小中一貫校になることで、子どもたちの学力は向上しますか？

A どの子どもにも「確かな学力」をはぐくむことを目指します。

- ① 健康・体力を重視し、意欲的に学習に取り組むための土台をつくります。
- ② シラバス（授業等に関する詳しい計画）により、9年間の学習内容や教師の指導方法に一貫性を持たせることで、子どもたちは安心して9年間の学習に取り組めます。
- ③ 体験的な学習・問題解決的な学習や図書館を活用した学習に力を入れることで、自ら学ぶ力をはぐくみます。

## 開校までのスケジュール（平成23年2月末現在）

校舎 23年度…設計 24・25年度…建設工事

大グラウンド 23年度…造成工事 24年度…整備（防球ネット設置 等）

平成26年4月  
一貫校開校予定！

【御意見・御質問はこちらへお願いいたします】

沼津市教育委員会事務局 教育企画室

〒410-8601 沼津市御幸町 16番1号

TEL 055-934-4821 FAX 055-931-8977

E-mail:kyouiku-ki@city.numazu.shizuoka.jp